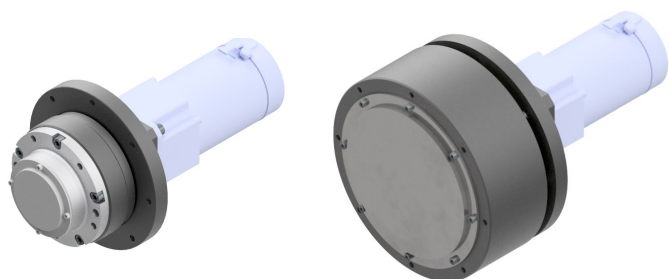


Nidec

All for dreams

AGV 駆動モジュール

取扱説明書



このたびは、AGV 駆動モジュールをお買い求めいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書は必ず実際に AGV 駆動モジュールを取扱われる方へお渡しください。

ドライバーにつきましては、別紙取扱説明書 368-23-002-□をご確認ください。

本製品の性能を十分に発揮し、故障などを防ぐためにも、この取扱説明書をご熟読の上、据付、運転、保守などにご留意いただきますようお願いいたします。

安全上のご注意

ご使用前に、この『安全上のご注意』をよくお読みのうえ正しくお使いください。

据付時の注意

 <p>規定の電圧以外には接続しない</p> <p>モータ銘板に表示している電圧以外に接続すると、モータの焼損を生じ、火災の原因となることがあります。</p>	 <p>接続時の感電注意</p> <p>濡れた手(汗も含む)での接続は、しないでください。配線時は、必ず電源を切っていることを確認の上、作業をしてください。</p>
 <p>据付は、振動のない強固な面に取付ける</p>	 <p>雨や水が直接かかるところには据付しない</p> <p>感電、火災、故障の原因となります。</p>
 <p>回転体には、安全カバーを設置する</p> <p>回転体に手や指などで触れるとケガをするおそれがあります。</p>	 <p>周囲温度が 0℃以下 40℃以上の環境に設置しない</p>
 <p>点検時は、電源を OFF にする</p> <p>感電防止のため、モータが完全に停止したことを確認してから点検、修理を行ってください。</p>	 <p>重い！運搬時注意</p> <p>運搬時、据付時に誤って足などの上に落下させると重傷を負うおそれがありますので、十分注意してください。</p>

運転時の注意



運転中は、本体が熱くなることがあるので、触れない

熱くなるとヤケドを負うおそれがあるので、注意してください。



運転中の回転部には触れない



過負荷運転はしない

カタログの定格値以上で運転すると、モータなどが発熱しモータ焼損を生じ火災の原因となることがあります。

保守・点検時の注意



点検時は、電源をOFFにする

感電防止のため、モータが完全に停止したことを確認してから点検、修理を行なってください。



運転中や運転直後には、製品に手を触れない

運転停止後もすぐに温度は下がりません。分解・点検などで製品に触れるときは、温度が下がったことを確認して実施してください。

保管時のご注意

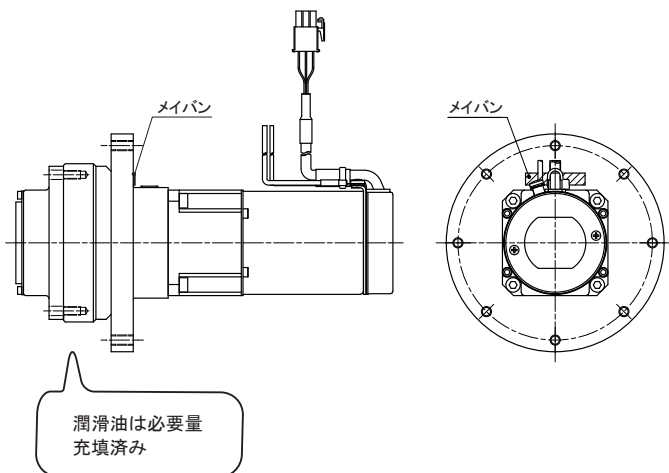
本製品を一時的に保管される場合は、下記要領にて保管してください。

- ① 清潔で乾燥した場所に保管してください。
- ② 屋外や湿気のある場所に保管するときは、箱などに入れ、直接雨水や外気にあたらないようにビニールシートなどで覆いをしてください。(結露や錆の出ないように処置してください。)

1-1 AGV 駆動モジュールが到着したら ……

ご注文いただきました型式と到着した AGV 駆動モジュールのメイバン型式表示が同じか、ご確認ください。

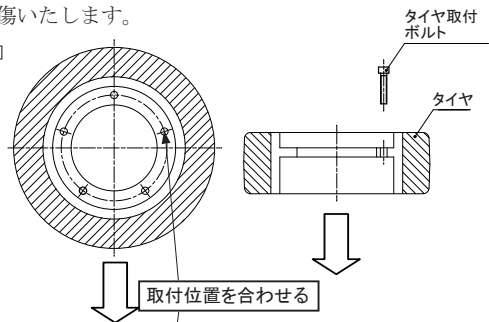
* AGV 駆動モジュールには潤滑油（グリース）を充填済みです。そのままご使用になれます。



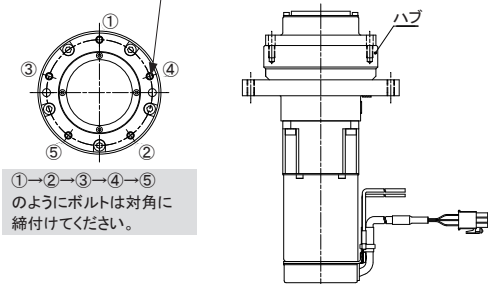
2-1 タイヤの取付け（タイヤ無しの場合のみ）

- * 貴社で準備されたタイヤを取付けられる場合は、以下の要領にて取付けてください。
- * 必ず弊社指定寸法のタイヤを取付けてください。
- * タイヤやハブに過大なスラスト荷重を掛けないでください。
- * ハブを強打してはめ込みますと軸受や AGV 駆動モジュール内部が損傷いたします。

[図 1]



[図 2]



型式	ボルトサイズ	本数	締付トルク [Nm]
SU065-M438 □ -G09C □ SU070-M439 □ -G09C □	M5	5	7.4
SU065-M438 □ -G28C □ SU070-M439 □ -G28C □	M6	8	13

※ボルト強度区分 :10.9 級以上

【タイヤの取付手順】

【図1】

- ①タイヤとハブ外周が接触する面のゴミ、防錆油、油分等を拭き取ってください。
- ②タイヤ取付用タップ穴とタイヤのパカ穴がズレないように挿入してください。

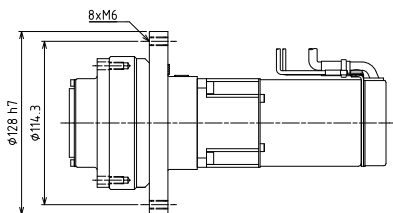
【図2】

- ③タイヤ取付ボルトを指定の締付トルクで締付けてください。
(ボルトは対角に締付けてください)

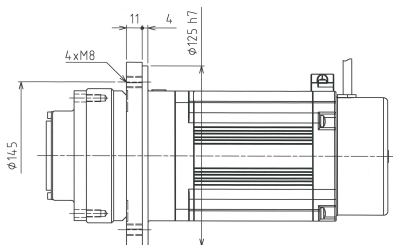
2-2 AGV 駆動モジュールの取付

台車へ AGV 駆動モジュールを取付ける場合は、AGV 駆動モジュール部取付インロー（φ 125 h7 または φ 128 h7 または φ 160 h7）を使用し、取付面が平坦でかつバリなどが無いことを確認した上、ボルトにてトルクレンチなどを使って指定の締付トルクで確実に締付けてください。

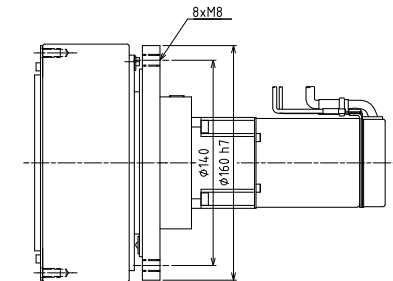
- 型式：SU065-M438 □ -G09C □ の場合



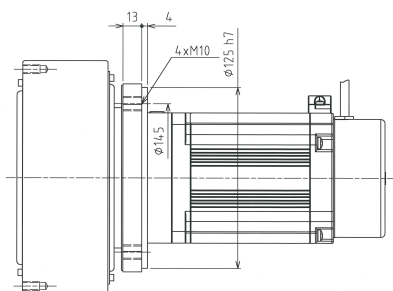
- 型式：SU070-M439 □ -G09C □ の場合



- 型式：SU065-M438 □ -G28C □ の場合



- 型式：SU070-M439 □ -G28C □ の場合



型式	AGV 駆動モジュール 取付ボルト	締付トルク
		Nm
SU065-M438 □ -G09C □	M6	13
SU070-M439 □ -G09C □	M8	31
SU065-M438 □ -G28C □	M8	31
SU070-M439 □ -G28C □	M10	61

※ボルト強度区分:10.9 級以上

- 屋内使用を前提としていますので、雨や水が直接かかる場所でのご使用は避けてください。屋外や粉塵、水滴のかかる場所で使用される場合は、事前にご相談ください。
- 保守、点検に便利のように設置をしてください。

2-3 運転開始前の注意事項

- 特にご指定の無い限り、潤滑油は工場出荷時に規定量のグリースを充填していますので、到着後そのままご使用いただけます。
- 初めて運転する場合、または長期運転が無かった場合は、出力軸の回転方向を確認の上、徐々に負荷をかけてください。

2-4 運転中の注意事項

- 過負荷にならないように注意してください。
- 入力回転速度は、規定以上の回転速度にならないようにしてください。
- 次のような場合は、一旦運転を止めて点検してください。
 - ・急に温度が上がりはじめた
 - ・急に異常音が大きく出ははじめた
 - ・急に回転速度が不安定になりはじめた
- これらの原因は次の事項が考えられますので、速やかに対処してください。それでも異常が解消しない場合は、弊社までご連絡ください。
 - ・過負荷状態になっていないか
 - ・軸受、ギヤ、伝動面に損傷はないか
 - ・相手機械との連結などの条件が悪くないか
- ブレーキ付モータ使用の場合、このブレーキは保持非常停止用ブレーキです。
 - ・常に制動を繰返して使用すると、短時間で本来の機能が損なわれ、ブレーキは解放不能となります。そのまま使用するとブレーキが焼損し、制動力が無くなり機械が暴走するなど事故の原因となります。

3-1 潤滑油管理

- AGV 駆動モジュールは、全機種ともグリース潤滑方式です。
- グリースの交換は出来ません。

4-1 毎日の点検について

- 運転中の AGV 駆動モジュールのケース温度が異常に高くないか（最高 90℃まで）
- ベアリング、ギヤ部などに異常音はないか
- AGV 駆動モジュールに異常な振動はないか
- * これらの異常現象が発生した場合は、直ちに運転を中止して、弊社までご連絡ください。
- 潤滑油の漏れている箇所はないか
- * 油脂の漏れが発生した場合は、弊社までご連絡ください。

4-2 定期点検について

- 無理な負荷状態、異常回転でないか
- AGV 駆動モジュール取付けボルト・タイヤ取付けボルトなどは緩んでいないか
- 電気系統に異常はないか
主要部品の点検と整備
- * 異常現象が発生した場合は、直ちに運転を中止して、弊社までご連絡ください。
- 本製品の分解は行わないでください。
- * 弊社以外での分解、修理は保証対象外です。

ニデックドライブテクノロジー株式会社

各種 WEB ページご案内



お電話・問合せフォームでのお問い合わせはこちら

<https://www.nidec.com/jp/nidec-drivetechnology/inquiry/>



国内外営業拠点情報

<https://www.nidec.com/jp/nidec-drivetechnology/corporate/network/sales/>

Copyright NIDEC DRIVE TECHNOLOGY CORPORATION. All Rights Reserved.

ニデックドライブテクノロジー株式会社

日本電産シンポ株式会社は 2023年4月1日に「ニデックドライブテクノロジー株式会社」に社名変更しました